

昨日の6限、避難訓練を実施しました。

今回は、授業時間中に給食室より出火し、東の風にあおられて延焼のおそれがあり、すみやかな避難が必要との設定でした。

雨天のため、昼食時に避難場所を体育館に変更しましたが、迅速に行動しました。避難への所要時間は4分。

ざわつくことなく、整然とした姿は、この訓練が単なる訓練ではなく、いざという時のための『訓練』であることを示していたように感じました。

今回のねらいは次の2つでした。

- ① 授業時間に火災が発生した場合の基本的な行動の仕方を理解する。
- ② 教師の指示をしっかりと聞き、的確な避難経路から、安全に避難する。

自己評価カードの振り返りから、ねらいの達成ができていた生徒が多くみられて、良かったです。

「自分の命は、自分で守る」こと。こうした訓練の積み重ねこそが自らの危機管理能力を高めていくことにつながっていくのです。